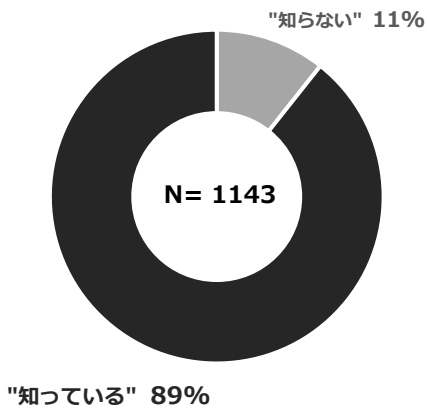


令和5年度 SDGsの認知度に関するアンケート調査（集計結果）

令和6年1月22日付け文書により市内全小中学校に対し調査協力を依頼し、小中学生1,143人より回答を得た。

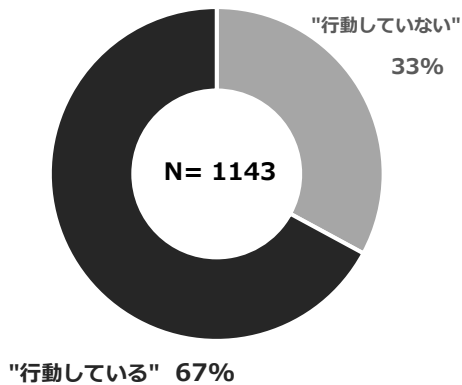
- [調査対象] 小学3年生から小学6年生までの児童910人（全7小学校）及び 中学1年生から中学2年生までの生徒506人（全3中学校）
- [調査方法] 専用WEBフォームへの入力による無記名回答（受付期間：令和6年1月22日から2月13日まで）
- [回答者数] 小学生（3年生から6年生）782人、中学生（1年生から2年生）361人

◇ 設問1 あなたはSDGsという言葉を知っていますか。



| 学 年 | 回答件数 | "知っている" | | "知らない" | |
|-------|--------|---------|-----|--------|-----|
| 小学3年生 | 203 件 | 118 件 | 58% | 85 件 | 42% |
| 小学4年生 | 191 件 | 165 件 | 86% | 26 件 | 14% |
| 小学5年生 | 199 件 | 195 件 | 98% | 4 件 | 2% |
| 小学6年生 | 189 件 | 187 件 | 99% | 2 件 | 1% |
| 中学1年生 | 158 件 | 156 件 | 99% | 2 件 | 1% |
| 中学2年生 | 203 件 | 200 件 | 99% | 3 件 | 1% |
| 合 計 | 1143 件 | 1021 件 | 89% | 122 件 | 11% |

◇ 設問2 あなたはSDGsにつながる行動をしていますか。

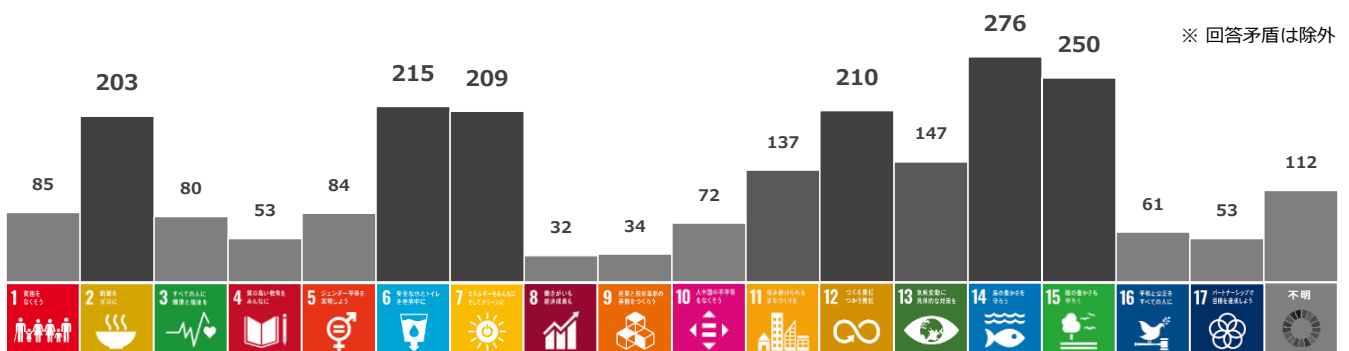


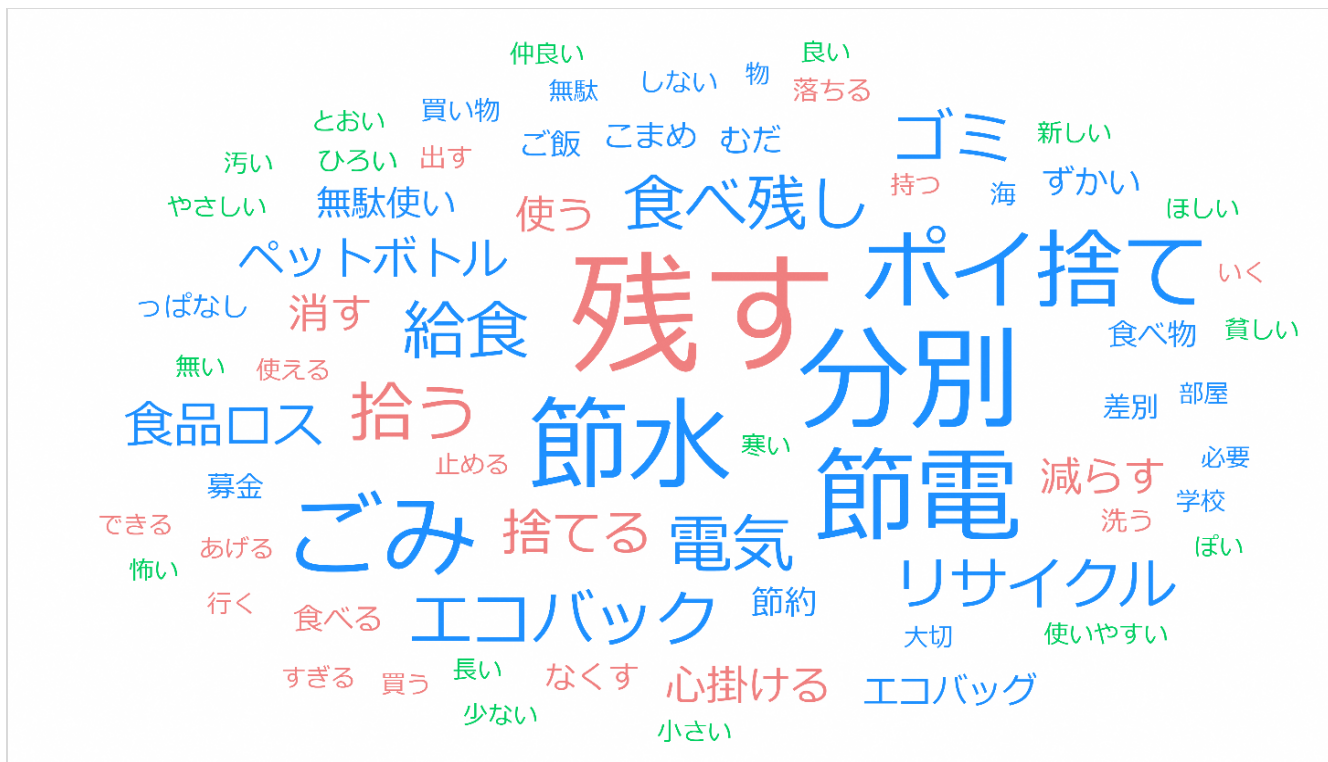
| 学 年 | 回答件数 | "行動している" | | "行動していない" | |
|-------|--------|----------|-----|-----------|-----|
| 小学3年生 | 203 件 | 62 件 | 31% | 141 件 | 69% |
| 小学4年生 | 191 件 | 136 件 | 71% | 55 件 | 29% |
| 小学5年生 | 199 件 | 163 件 | 82% | 36 件 | 18% |
| 小学6年生 | 189 件 | 146 件 | 77% | 43 件 | 23% |
| 中学1年生 | 158 件 | 119 件 | 75% | 39 件 | 25% |
| 中学2年生 | 203 件 | 141 件 | 69% | 62 件 | 31% |
| 合 計 | 1143 件 | 767 件 | 67% | 376 件 | 33% |

◇ 設問3 どのような行動をしているか教えてください。（自由記述）

回答は次頁にテキストマイニングにより傾向を整理して記載

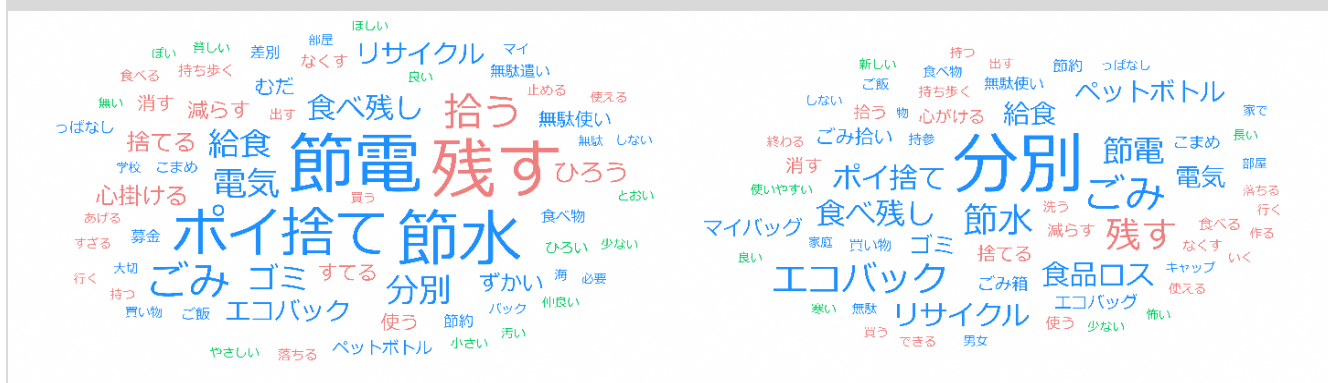
◇ 設問4 設問3で答えた行動は SDGsのどのゴールにつながると考えますか？（複数選択）





□ 小学生（小学3年生～小学6年生）データ

□ 中学生（中学1年生～中学2年生）データ



※ ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析 <https://textmining.userlocal.jp/>

■ 過年度調査結果との比較（定点観測）

年度推移を定点観測するため、過年度調査時と同様の対象者（小学5年生及び中学2年生のみを抽出）で比較した。

◇ SDGsという言葉を知っている」と答えた割合

| 学 年 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 小学5年生 | 84.1% | 96.6% | 98.0% |
| 中学2年生 | 97.1% | 98.6% | 98.5% |

◇ SDGsにつながる行動を「している」と答えた割合

| 学 年 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 小学5年生 | 68.5% | 83.0% | 81.9% |
| 中学2年生 | 55.0% | 79.3% | 69.5% |

■ 考察 / 留意事項等

- ・設問1で「知っている」と回答した人の割合は学年が上がるにつれて高くなる。一方、設問2で「行動している」と回答した人の割合は小学5～6年生をピークに減少に転じており、こうした傾向は令和4年度と同様であった。
- ・集計上のバイアスを避けるため、設問3は生成AIによるテキストマイニング、設問4は単純集計として整理。節電・節水・ごみ・フードロス等に関する行動と環境分野のゴールを関連づける傾向に偏っている。なお、市主催の普及啓発活動の参加者／非参加者として有意差は確認されなかった。